

## 目 次

I	学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	
(1)	学生の確保の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 2
(2)	学生確保に向けた具体的な取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 4
II	人材需要の動向等社会の要請	
(1)	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）・・・・・・・・	P. 4
(2)	上記（1）が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 6

## I 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

「設置の趣旨等を記載した書類」の記載のとおり、本大学院薬学研究科の設置は、学校法人兵庫医科大学内の2大学（兵庫医科大学、兵庫医療大学）を統合するための計画であり、兵庫医科大学大学院への設置後も、兵庫医療大学大学院の現状の校地・校舎等の施設設備、教員、教育、学生支援等について、同一性を保持することを前提とする。

### (1) 学生確保の見通し

#### ① 定員充足の見込み

病棟薬剤師の保険点数化に伴い、医療機関では質の高い薬物療法を実践できる高度な問題解決能力を持った薬剤師が求められている。日本学術会議の薬学委員会医療系薬学分科会の報告書「医療系薬学の学術と大学院教育のあり方について」の冒頭にも、「近年、医学、生命科学の急速な進歩や科学技術の発展を背景として、薬物治療が著しく高度化し、薬学特に医療と創薬科学をつなぐ医療系薬学の研究・実践が、難病の克服や医薬品の安全使用などの社会的要請に応える道として、大きな期待を集めるようになった。また、国民の健康増進に向けた革新的な医薬品の創出が国家的な目標となり、医薬品開発の基盤技術や開発システムの構築を支える医療系薬学の学術・教育の充実、高度化が強く望まれている。」とあるように、医薬品製剤の開発や生産、あるいは医療における適正使用を支える学術研究を行う人材が医療系薬学部の上につつ大学院に求められている。

さらに近年の医療薬学系教育機関の急増は、全国的に医療薬学教員、特に実務家教員の不足をもたらしており、将来教育・研究を担う人材の養成が急務である。臨床経験と研究能力を併せ持つ人材が医療薬学系教育機関から強く求められている。

上述の状況を踏まえ、個々の学生に緻密な研究・論文指導を行える人数として、薬学研究科の入学定員は3名としており、令和2年度において現行の兵庫医療大学薬学研究科では、定員を充足した。

#### ② 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

##### ア 兵庫県内の薬学系学部及び大学院博士課程の設置状況

兵庫県内において、薬学系の学部（6年制）を設置している大学は、令和2年4月現在兵庫医療大学、神戸薬科大学、神戸学院大学、武庫川女子大学、姫路獨協大学の5大学であり、この5大学の入学定員の合計は980人である。一方、薬学系の大学院（博士課程）を設置している大学は、令和2年4月現在、兵庫医療大学、神戸薬科大学、神戸学院大学、武庫川女子大学の4大学であり、この4大学大学院（博士課程）の入学定員の合計は11人であり、学部（6年制）の入学定員に対する大学院（博士課程）の入学定員の割合は約1.1%となっており、大阪府の4大学大学院（博士課程）の約1.6%に比較して僅かに優位ではある。また、最近3年間の兵庫医療大学、神戸薬科大学、神戸学院大学、武庫川女子大学の大学院（博士課程）の4大学全体での定員充足率についてみると、平成30年度と平成31年度は63.6%、令和2年度は約118%となっており、未充足の年度もあるが各大学での格差がある（【資料1】参照）。本学では、兵庫医科大学大学院医学研究科との連携促進を見据え、今後の取組強化により定員充足の見通しがあると考ええる。

## 【資料1 兵庫県内の薬学系大学・大学院の設置状況並びに定員充足状況】

### イ 現行の兵庫医療大学大学院の入学志願者状況

現行の兵庫医療大学大学院の薬学研究科医療薬学専攻博士課程は、平成25年度に開設され、開設時から入学者は平成25年度3人、平成26年度2人、平成27年度3人、平成28年度3人、平成29年度1人、平成30年度1人、平成31年度1人、令和2年度3人と推移し、平均志願者数は2.3人、平均入学者数は2.1人となっている。また、大学自体が新設であったため、薬剤師として臨床を経験した本学薬学部の卒業生数が今までは少なかったが、近年ではこのような卒業生が自分の将来のビジョンを考えた時、大学院に進学して博士の資格を取得することを志すケースが増加すると期待できる。本学薬学研究科入学者の入学時の大卒後年数では、6年以上が65%を占め、平均年数が6.8年となっており、本学薬学部完成から8年を経過し、今後は自大学出身の入学者の確保の強化により定員充足は可能と考える。薬学研究科入学者の内訳は、自大学出身35%、他大学出身65%となっている（【資料2】参照）。

また、令和2年度には、学術交流協定大学（平成27年12月6日締結）の北京中医薬大学出身の留学生1名の入学があり、社会情勢が安定していけば今後も志願はあり得る。

#### 【資料2 兵庫医療大学大学院薬学研究科入学状況表】

### ウ 在学生に対する進学需要調査結果

兵庫医科大学大学院薬学研究科の設置計画において、学生確保の見通しを数値的側面から検証することを目的として、現行の兵庫医療大学薬学部在籍している第5学年次生を対象として、統合後の兵庫医科大学大学院の薬学研究科医療薬学専攻博士課程における受験意向及び進学意向に関するアンケート調査を実施した（【資料3】参照）。

その結果、大学院への進学意向については、大学院に「ぜひ進学したいと思う」「機会があれば進学したいと思う」と回答した者は、有効回答者数108人の約33%にあたる36人であった。さらに、有効回答者数の約21%にあたる23人が、兵庫医科大学大学院薬学研究科を「受験してみたい」かつ「進学したいと思う」と回答した（【資料4】参照）。

上記のように、現行の兵庫医療大学薬学部在籍している第5学年次生に限定した調査においても、統合後の兵庫医科大学大学院薬学研究科への進学意向が伺えるが、上記イで述べたように過去の大学院入学者が卒業後一定年数の実務経験を経て進学していることから、より早期に進学を促す個々への対応を含めて取り組むことで学生確保の見通しが立つと考える。

#### 【資料3 兵庫医科大学大学院「薬学研究科」（仮称、設置構想中）に関するアンケート】

#### 【資料4 薬学研究科進学意向調査（薬学部第5学年次生）集計表】

### ③ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、近隣の医療機関や企業、学部卒業生などの進学を想定し、近隣他大学の状況も踏まえ、現行の兵庫医療大学大学院薬学研究科の入学金20万円を10万円

に、授業料40万円は据え置き、教育充実費20万円を10万円に改定し（4年間の総額で210万円）、改定前から50万円減額により学生の経済的負担の軽減を図る。

なお、近隣の私立7大学院の入学金の平均は20万円、授業料等は約71万円となっている（【資料5】参照）。

また、自大学出身者及び本法人の教職員で通算5年以上の勤務実績ある者には、入学金免除の制度も設けている。

#### 【資料5 近隣大学院学費比較一覧表】

### （2） 学生確保に向けた具体的な取組状況

現行の兵庫医療大学大学院薬学研究科では、大学院案内パンフレットやホームページ、オープンキャンパス、教員による個別相談会等において、研究科の特色や育成する人材像等の情報を提供し、学生募集活動を行ってきた。統合後の兵庫医科大学大学院薬学研究科となっても、同様にこれらの広報活動を実施し、学生確保に努める。

また、兵庫医科大学には特定機能病院として指定されている附属病院があり、各関係学会の研修施設認定を受けていることから、高い専門性と豊富な臨床経験を有する専門、認定指導の各薬剤師が多数在籍している。本研究科の臨床経験と研究能力を併せ持つ人材育成という目的を踏まえ、このような薬剤師に向けた大学院進学のご案内についてもより強化する。

さらに、薬学部生の就職活動で協力を得ている「学校法人兵庫医科大学 連携病院の会」会員の124病院に在籍する薬剤師等の医療従事者に対しても積極的に広報していく。

学内的には、薬学部在学生について、4年次からの研究室配属の期間に大学院進学の意義、研究テーマへの興味、将来の教育者又は研究者への進路等への理解を深めるよう進学説明会等を開催する。

## II 人材需要の動向等社会の要請

### （1） 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

学校法人兵庫医科大学は、建学の精神として、「社会への奉仕、人間への深い愛、人間への幅広い科学的理解」を掲げて昭和47年兵庫医科大学を開学し、兵庫医科大学病院を開院した。昭和53年には大学院医学研究科を、平成9年には兵庫医科大学篠山病院（現在の「兵庫医科大学ささやま医療センター」）を、平成19年には兵庫医療大学を、平成23年には兵庫医療大学大学院を設立し、医療の諸分野において建学の精神に基づき教育・研究・診療に取り組んできた。

現行の兵庫医療大学大学院薬学研究科は、平成25年に設置され、先端的な内容の講義、演習、研究活動によって最先端の薬学に関する知識と科学的な思考力を高め、医療薬学の諸問題を解決する高度な能力を持った人材を養成することにより、社会に貢献してきた。兵庫医科大学と兵庫医療大学の統合後も引き続き、薬学研究の分野で建学の精神を発展させていくことが統合後の兵庫医科大学大学院薬学研究科の使命であり、理念・目的・目標を以下のように定める。

## <理念>

薬学研究科の理念は、高度な研究能力を有する薬剤師、そして臨床経験を有する薬学研究者を養成することにより、人々の健康の増進及び薬学の進歩・発展に寄与することである。

## <目的>

薬学研究科は、医療薬学専攻を設け、薬学研究を志す者に、薬学に関する高度な専門知識と研究手法を修得させ、高い課題発見能力と研究倫理を培い、独創性豊かな研究を立案・遂行できる力を育成する。研究成果を世界に発信し、地域社会に還元し、薬学の進歩に貢献できる薬剤師、薬学研究者を育成する。

## <目標>

本研究科の目的を達成するために、以下のような人材を育成することを目標とする。

1. 高度な研究能力、すなわち医療の現場において問題点を発見し、それを解決する適切な研究計画を立案し、さらにその成果を論文化することのできる能力を持って医療の質向上と変革を推進することができる医療専門職者。
2. 医療薬学における問題点を基礎薬学の視点から提起し、それを解決しうる基礎的・実験的研究課題を自ら設定し、それを新しい薬剤・製剤・臨床適応の開発に発展させていくことができる薬学研究者。

上記の理念・目的・目標をより具体的な形で学生に示すために、平成28年下記のようなディプロマ・ポリシーを作成した。

## <ディプロマ・ポリシー>

本研究科所定の単位を修得し、以下の目標を達成した学生の修了を認め、博士（薬学）の学位を授与します。

1. 自立した薬学研究者として活動するために必要な専門的知識を有する。
2. 学術論文等から修得した医療薬学に関する最先端の知識を基に、他者の研究を理解し、かつ批判的に吟味できる能力を有する。
3. 医療の抱える問題点を自ら見出し、それに基づき検証可能な薬学的課題を設定する能力を有する。
4. 薬学的課題を解決するために必要な技能と意欲を有する。
5. 研究成果を論文などとして発表することができる。

このディプロマ・ポリシーを達成することができれば、目標として掲げた人材を育成することができると考えている。統合後の兵庫医科大学大学院薬学研究科においてもこのディプロマ・ポリシーを維持し、学生と教員で共有し、本研究科の理念・目的・目標にかなう人材を育成していきたい。

## **(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠**

### **① 社会的、地域的な人材需要の動向**

#### **ア 神戸医療産業都市**

統合後の兵庫医科大学大学院薬学研究科の設置を予定するポートアイランド（神戸市中央区）は、先端医療技術の研究開発拠点や医療関連産業が集積された「神戸医療産業都市」の取り組みが行われている。令和2年11月末現在は369社・団体が同取り組みに参画しており、大手製薬企業はもちろん、先進的な医療を実践する医療機関やバイオベンチャーなどが集積している。

この取り組みでは、スーパーコンピューター「京」におけるIT創薬の取り組みなど最先端の開発・研究環境の提供はもちろん、異業種の企業・医療機関・団体が連携を図ることで相乗効果を発揮することが期待できる。また、神戸医療産業都市として参画企業の採用活動を行う取り組みも実践しており、現行の兵庫医科大学が神戸医療産業都市に参画している。統合後の兵庫医科大学大学院薬学研究科においても、こうした枠組みの中で研究活動及び就職活動を行っていくことが期待できる。

#### **イ 社会人に対する進学需要調査結果**

兵庫医科大学大学院薬学研究科の設置計画を進めるにあたり、本研究科の教育研究上の目的が、社会的・地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることを検証するため、本法人内の病院に薬剤師として勤務する社会人を対象として、統合後の兵庫医科大学大学院の薬学研究科医療薬学専攻博士課程における受験意向及び進学意向に関するアンケート調査を実施した（【資料3】参照）。

その結果、本研究科設置の理念、養成する人材像や教育研究上の特徴、開設予定授業科目等を理解したうえで本研究科を「受験してみたい」かつ「進学したいと思う」と回答した者は、有効回答者数45人のうちの42.7%にあたる17名であった。

近年、多くの薬学部において「チーム医療」を唱えるようになったが、単科の薬科大学では表面的な講義しか行えていないところが多い。兵庫医科大学大学院薬学研究科となり、大学院においても医学部や附属病院との共同研究の中でチーム医療における薬剤師の有用性を実証できる研究を行った人材には特に需要が多いと予測される。

このように、現役の薬剤師に対して行った調査においても一定数の進学意向が見込まれ、本研究科における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的が、社会的な人材需要の動向等を踏まえたものであることを示している（【資料6】参照）。

【資料3 兵庫医科大学大学院「薬学研究科」（仮称、設置構想中）に関するアンケート】

【資料6 薬学研究科進学意向調査（社会人）集計表】

### **② 現行の兵庫医科大学大学院薬学研究科における状況**

現行の兵庫医科大学大学院薬学研究科においては、現職の病院薬剤師が臨床における研究能力向上を目的として入学した事例が複数名存在している。個々の勤務状況などに応じて、カリキュラム及び教員の研究指導を夜間や土日に対応する（大学院設置基準第14条特

例) などの取り組みを行ってきた。兵庫医科大学大学院薬学研究科においても、社会人学生が学びやすい環境を構築することで、より柔軟な学生確保が期待できる。

具体的な取組みとして、「ティーチング・アシスタント制度」、「長期履修制度」があり、社会人学生の経済面でバックアップする。

## 資 料 目 次

- 【資料 1】 兵庫県内の薬学系大学・大学院の設置状況並びに定員充足状況
- 【資料 2】 兵庫医療大学大学院薬学研究科入学状況表
- 【資料 3】 兵庫医科大学大学院「薬学研究科」（仮称、設置構想中）  
に関するアンケート
- 【資料 4】 薬学研究科進学意向調査（薬学部第 5 学年次生）集計表
- 【資料 5】 近隣大学院学費比較一覧表
- 【資料 6】 薬学研究科進学意向調査（社会人）集計表

## 兵庫県内の薬学系大学・大学院の設置状況並びに定員充足状況

## 1.兵庫県内の薬学系大学の設置状況（6年制）

大学名	学部	学科	入学定員（人）
兵庫医療大学	薬学部	医療薬学科	150
神戸学院大学	薬学部	薬学科	250
武庫川女子大学	薬学部	薬学科	210
神戸薬科大学	薬学部	薬学科	270
姫路獨協大学	薬学部	医療薬学科	100
合計			980

## 2.兵庫県内の薬学系大学院の設置状況・定員充足状況（博士課程）

大学院名	研究科	専攻	入学定員（人）	H30年度		H31年度		R2年度	
				入学者数	定員充足率(%)	入学者数	定員充足率(%)	入学者数	定員充足率(%)
兵庫医療大学大学院	薬学研究科	医療薬学専攻	3	1	33.3	1	33.3	3	100
神戸学院大学大学院	薬学研究科	薬学専攻	3	2	66.7	0	0	4	133.3
武庫川女子大学大学院	薬学研究科	薬学専攻	2	0	0	0	0	0	0
神戸薬科大学大学院	薬学研究科	薬学専攻	3	4	133.3	6	200	6	200
合計			11	7	63.6	7	63.6	13	118.2

※入学定員、入学者数は、各大学ホームページを参照して記載

兵庫医療大学大学院薬学研究科入学状況表（開設年度以降）

(人)

入学年度	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R元)	2020 (R2)	合計	平均人数
定員	3	3	3	3	3	3	3	3	24	
志願者数	3	2	3	3	1	1	2	3	18	2.3
合格者数	3	2	3	3	1	1	1	3	17	2.1
入学者数(※)	3	2	3	3	1	1	1	3	17	2.1
(自大学出身者)	1	1	1	0	0	1	0	2	6	0.7
(他大学出身者)	2	1	2	3	1	0	1	1	11	1.4

入学者(※)の大学院入学時の大卒後年数

(人)

大卒後年数	0～5年	6～10年	11年～	合計	出身別割合
(自大学出身者)	4	2	0	6	35.2%
(他大学出身者)	2	5	4	11	64.8%
合計	6	7	4	17	100%

## 兵庫医科大学 大学院「薬学研究科」(仮称、設置構想中)

## に関するアンケート

～2022年4月、兵庫医科大学と兵庫医療大学は統合します～

令和2年10・11月 兵庫医科大学

2022年(令和4年)4月に、兵庫医科大学大学院と兵庫医療大学大学院は統合します。それに伴い、兵庫医科大学大学院では、現在の兵庫医療大学大学院の教育内容を継承した大学院「薬学研究科」(仮称、設置構想中)の開設を計画しております。

兵庫医科大学では、現在、学部生または、薬剤師として勤務されている皆様へ調査させていただき、構想中の「薬学研究科」(仮称)の内容をより充実したものにするための参考とさせていただきたいと考えております。なお、この調査は無記名で行います。アンケートへのご協力をよろしくお願い致します。

この調査についてご不明な点、ご質問などありましたら、お手数ですが下記にご連絡ください。

連絡先：兵庫医科大学 大学統合準備室 TEL：078-304-3007

※このアンケートに記載されている内容はあくまで予定であり、内容が変更になる可能性もあります。

問1. あなたご自身についてお教えてください。

※回答から個人を特定することは一切ありません。

年代 (1つに○)	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代以上
学年・所属 (1つに○)	1. 薬学部5年生	2. 社会人(病院・診療所勤務)		3. 社会人(その他)	

【社会人】の方のみにお伺いします。

保有資格 (いくつでも○)	1. 薬剤師	2. その他( )			
勤務地 (1つに○)	1. 兵庫県	2. 大阪府	3. その他( )		
最終学歴 (ひとつだけ○)	1. 大学	2. 短期大学	3. 専門学校	4. その他( )	

【全員】の方にお伺いします。

問2. あなたは、大学院に進学したいと思いますか。

現在のあなたのお気持ちに一番近いもの1つに○をつけてください。(1つだけ)

1. ぜひ進学したいと思う      2. 機会があれば進学したいと思う      3. 進学したいとは思わない

**※ ここからは、裏面の資料をご覧いただいた上でお答えください ※**

兵庫医科大学では、2022年(令和4年)4月に、新しく大学院「薬学研究科」(仮称)を設置することを構想しています。

問3. あなたは、兵庫医科大学 大学院の「薬学研究科」(仮称、設置構想中)を

受験してみたいと思いますか。あなたのお気持ちに一番近いもの1つに○をつけてください。(1つだけ)

1. 受験してみたいと思う      2. 受験したいとは思わない

問4. あなたが、もし兵庫医科大学 大学院の「薬学研究科」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、

進学したいと思いますか。あなたのお気持ちに一番近いもの1つに○をつけてください。(1つだけ)

1. 進学したいと思う      2. 進学したいとは思わない

\*\*\* 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。\*\*\*

## 兵庫医科大学大学院

### 薬学研究科博士課程（仮称、設置構想中）の設置計画の概要

（注）概要は現在計画中の予定であり、変更される場合があります。

1. 名称 薬学研究科(博士課程)

2. 開設予定時期 2022(令和4)年4月

#### 3. 設置の理念、養成する人材像

薬学分野において、新たな展開を目指した研究を指導、推進することを通じて、社会の期待に対応することのできる高度な研究能力を持つ薬剤師、薬学研究者を育てることを目的とする。

#### 4. 修了後に想定される主な進路

- ①病院や薬局の薬剤師としてキャリアアップ
- ②製薬会社の研究開発者として活躍
- ③大学教員として教育に携わりながら研究を継続

#### 5. 研究科の特徴と開設予定の授業科目

「専門基礎科目」、「専門演習科目」、「研究指導科目」の3つの科目で教育課程を編成。基礎研究から臨床研究まで多様なテーマが選べる上に、医学研究科との連携による医学と薬学を融合させた研究活動も可能です。社会人が働きながらでも学びやすいよう、共通科目は主に土曜日・日曜日に開講し、標準修業年限を超えての履修が可能になる「長期履修制度」も設けています。

- ①専門基礎科目 「先端医薬学特論Ⅰ」「先端医薬学特論Ⅱ」「先端医薬学特論Ⅲ」「先端医薬学特論Ⅳ」
- ②専門演習科目 「医薬品創製科学演習」「免疫病態制御学演習」「神経薬理・薬物治療学演習」「微生物学演習」「分子毒性学・レドックス生物学演習」「医薬品適正治療科学演習」「応用医療薬学演習」「呼吸器疾患病態治療学演習」等
- ③研究指導科目 「医療薬学特別研究」

【研究指導科目分野】分子病態解析学、天然薬物学、応用医療薬学、免疫制御学、レドックス生物学、神経病態制御学、医薬品化学、創薬化学、微生物・寄生体学、微生物制御学、呼吸器疾患病態治療学

6. 学位の名称 博士(薬学)

7. 設置場所 神戸キャンパス(兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6)  
・ポートライナー「みなとじま(キャンパス前)」駅下車、徒歩約10分  
・神姫バス「ポーアイキャンパス東」バス停下車、すぐ

8. 入学定員 3人(収容定員12人)

9. 学生納付金 入学金200,000円 授業料(年額)600,000円

※本学出身者および、学校法人兵庫医科大学の教職員として通算5年以上の勤務実績のあるものについては、入学金を免除します。

<類似の他大学院研究科専攻>

神戸薬科大学大学院薬学研究科、神戸学院大学大学院薬学研究科、武庫川女子大学大学院薬学研究科

## 薬学研究科 進学意向調査（薬学部第5学年次生） 集計表

このアンケートは、兵庫医科大学大学院薬学研究科への進学意向調査の一部を抜粋したものである。

## 問2. あなたは、大学院に進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したい			進学したいとは思わない	無回答
			進学したい	ぜひ進学したいと思う	進学したいと思う機会があれば		
実数	128	108	36	7	29	72	0
%	—	100.0%	33.3%	6.5%	26.9%	66.7%	—

## 問3. あなたは、兵庫医科大学大学院の「薬学研究科」（仮称、設置構想中）を受験してみたいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	受験してみたい	受験したいとは思わない	無回答
実数	128	108	23	85	0
%	—	100.0%	21.3%	78.7%	—

## 問4. あなたが、もし兵庫医科大学大学院の「薬学研究科」（仮称、設置構想中）を受験して合格したら、進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したいと思う	進学したいとは思わない	無回答
実数	23	23	23	0	0
%	—	100.0%	100.0%	0.0%	—

## 近隣大学院学費比較一覧表

(大学院)

単位：円

大学名	研究科名	入学金	授業料（1年分）	教育充実費（1年分）	施設設備費（1年分）	2年次以降学費（3年分）	4年間合計
兵庫医療大学	薬学研究科	100,000	400,000	100,000	—	1,500,000	2,100,000
神戸学院大学	薬学研究科	200,000	506,000		154,000	1,980,000	2,840,000
武庫川女子大学	薬学研究科	280,000	705,000	117,000		2,466,000	3,568,000
神戸薬科大学	薬学研究科	200,000	600,000			1,800,000	2,600,000
大阪医科薬科大学	薬学研究科	100,000	500,000			1,500,000	2,100,000
摂南大学	薬学研究科	220,000	800,000			2,400,000	3,420,000
近畿大学	薬学研究科	200,000	1,000,000			3,000,000	4,200,000
大阪大谷大学	薬学研究科	200,000	600,000		100,000	2,100,000	3,000,000
		(平均額) 200,000	(平均額) 711,714				

※各大学のホームページを参照して記載

## 薬学研究科 進学意向調査（社会人-病院勤務-） 集計表

このアンケートは、兵庫医科大学大学院薬学研究科への進学意向調査の一部を抜粋したものである。

## 問2. あなたは、大学院に進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したい			進学したいとは思わない	無回答
			進学したい	ぜひ進学したいと思う	進学したいと思う機会があれば		
実数	45	45	22	5	17	22	0
%	—	100.0%	48.9%	11.1%	37.8%	48.9%	—

## 問3. あなたは、兵庫医科大学大学院の「薬学研究科」（仮称、設置構想中）を受験してみたいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	受験してみたい	受験したいとは思わない	無回答
実数	45	45	17	28	0
%	—	100.0%	37.8%	62.2%	—

## 問4. あなたが、もし兵庫医科大学大学院の「薬学研究科」（仮称、設置構想中）を受験して合格したら、進学したいと思いますか。（択一）

評価	調査数	有効回答件数	進学したいと思う	進学したいとは思わない	無回答
実数	17	17	17	0	0
%	—	100.0%	100.0%	0.0%	—